インナーイヤー型ヘッドホン（5千円以上1万円未満）

NOBUNAGA LABS 鶯

¥OPEN

life style VGP 2024 企画賞

life style VGP 2024 受賞

抜けのよい開放的な音場描写

「鶯（うぐいす）」は、これまでイヤホン／ヘッドホン用ケーブルを展開してきたNOBUNAGA Labsが初めて手掛けるイヤホンです。近年再評価されているインナーイヤー型を採用し、主流のカナル型イヤホンとは違う圧迫感のない開放的な装着性が魅力です。ボディはアルマイト処理を施した高剛性なアルミ製。同社製ケーブルにも付け替えられるMMCX端子採用の着脱機構を取り入れています。大口径15.4mmのダイナミック型ドライバーによって、カナル型ではなかなか味わえない、抜けのよい開放的な音像描写と豊かな低音再生を実現。スッキリとして解像感のよいボーカルも価格以上の表現力です。付属イヤーパッドを取り付ければ装着性や低域の量感を向上できるでしょう。（岩井 喬）

DETAIL

ケーブルは着脱式で、MMCXコネクターを採用。ケーブルが断線しても交換できるメリットがあるのはもちろん、線材にこだわったイヤホンケーブルに替えれば音質のグレードアップを図ることも可能です。初めてのリケーブルにもオススメのイヤホンです。なお、写真のシルバーもラインアップ。

NOBUNAGA Labsには「鶯」のリケーブルに最適なイヤホンケーブルが多数用意されています。リケーブル入門にオススメなのは「ひじり（Hijiri）」です。実売想定価格は¥6,700前後。銀メッキOFC（無酸素銅）を採用しており、純正ケーブルと音を比較してみるのもよいでしょう。

豪華賞品が当たる！ お楽しみアンケート実施中。携帯電話／スマートフォンから、今すぐアクセス！ >>>